

教養教育科目

1. 教養教育科目の特徴

大学に学ぶ学生に求められる広く豊富な教養の修得、さらにさまざまな問題を抱えた現代社会の様相を広い視野で洞察する目を養い、総合的な判断力を培うことを重視する観点から、本学の建学の精神の基盤となるキリスト教関連科目（3科目3単位以上）、人文科学（2単位以上）、社会科学（2単位以上）、自然科学（2単位以上）、芸術・スポーツ（2単位以上）、学際・地域・国際（4単位以上）、情報科学（4単位以上）の尚綱 STEAM 科目の履修を課しています。また、教養教育科目は専門教育に向けた関心や動機付けを積極的に形成する役割も担っているという考えから、コモンベーシックス（10単位以上）やキャリアライフデザイン（4単位以上）科目の履修を求めています。

●尚綱コア

自校教育（建学の精神、キリスト教）を中心とした科目

●尚綱 STEAM

現代社会と人間、あるいは人間と自然との関わりを理解し、文理横断に芸術・スポーツを加えたの複合的な視点からその課題についての学問的アプローチを学ぶ科目を配置しています。幅広い分野の履修を促すため、人文科学、社会科学、自然科学、芸術・スポーツ、学際・地域・国際、情報科学の分野に分けた科目

●コモンベーシックス

大学での学びを深めるための汎用的知識とスキルを獲得する科目および、グローバル化する社会の中で必要とされる知識とコミュニケーション能力を身につける科目

●キャリアライフデザイン

キャリア教育の目的を、内定獲得までの「就活」に限定することなく、長期に渡るライフデザインにも対応できるように位置づけ、この区分に心と体の健康を維持するための知識修得、スポーツを通じた実践も含めた自己管理能力を養う科目を含めて、一人ひとりのキャリア形成と生活に関する科目

教養教育科目「カリキュラム系統図」

全学類共通

尚 綱 コ ア	1 年次		2 年次		3 年次		4 年次	
	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期
尚 綱 コ ア	キリスト教概論 I	キリスト教概論 II						
	尚 綱	学						
人 文 科 学	哲 学	倫 理 学	日 本 の 言 語 文 化	日 本 近 代 史 と キ リ ス ト 教				
社 会 科 学	法学概論 (日本国憲法)	市 民 教 育	キリスト教と現代社会				福 祉 社 会 論	
		経 済 学 入 門	人 権 論					
自 然 科 学	基 礎 化 学	心 の 科 学	生 活 と 化 学	植 物 の 科 学				
	健 康 と 栄 養	生 命 の 科 学			生 活 環 境 論			
芸 術 ・ ス ポー ツ	健康・スポーツA (講義・実技)	芸 術 論	健康・スポーツB (講義・実技)					
	キリスト教と音楽	音 楽 と 表 現						
学 際 ・ 地 域 ・ 国 際	ユーラシア共同体の構築	日 本 と ア ジ ア の 歴 史	異 文 化 理 解	東 北 の 歴 史 と 文 化				
			世 界 の 宗 教 と 文 化	東 北 の 自 然 環 境	東 北 の 産 業 と 地 域 社 会		異 分 野 コ ラ ボ レーション 演 習	
情 報 科 学	情報リテラシー	A I 社 会 と デー タ サ イ エ ンス		情 報 倫 理				
		情 報 処 理 演 習						
コモンベラーシックス	基礎演習 (ライティングを含む)		日 本 語 表 現 法					
	英語コミュニケーション	英 語 リー デー イ ング	発 展 リー デー イ ング					
	英語ライティング	英 会 話 (リスニング・スピーキング)	資 格 英 語					
	ド イ ツ 語 I	ド イ ツ 語 II	英 語 で 学 ぶ 文 化					
	フ ラ ン ス 語 I	フ ラ ン ス 語 II						
キ ャ リ ア ラ イ フ デ ザ イ ン	韓 国 語 I	韓 国 語 II						
	中 国 語 I	中 国 語 II						
キ ャ リ ア ラ イ フ デ ザ イ ン	キ ャ リ ア デ ザ イ ン I		キ ャ リ ア デ ザ イ ン II					
			イ ン タ ー ン シ ョ ン プ					
			チ ャ レ ン ジ ポ ー ト フ ォ リ オ II					
			キ ャ リ ア ア ッ プ セ ミ ナ ー					
			生 涯 学 習 論					
			チ ャ レ ン ジ ポ ー ト フ ォ リ オ III					

尚 綱 S T E M